**第９１回観察会　2010年10月27(水) 12:05～12:50　晴れ**

**テーマ『ダンゴムシとその仲間たち』**

案内人：石田惣さん（大阪自然史博物館）

**☆参加者の感想**

* 「ワラジムシ」は初めて知ったので、とても勉強になりました。
（参加～１０回、女性、京都市内のかた）
* 身近にいるものをじっくり観察できてよかった。ワラジムシも庭にいるのかもしれませんね。探してみます。
（参加１１回以上、３０～６０才かた）
* ダンゴムシとワラジムシの詳しい説明ありがとうございました。講師の熱心な説明にもかかわらず、小生はダンゴムシを好きになれません。申し訳けありません。（苺栽培で被害を受けたため）
（参加１０回以上、６１才以上、男性、京都市外のかた）
* 見慣れたダンゴムシのことがよくわかって、より親しい気持になった。楽しい観察会だった。
（参加１１回以上、３１～６０才、女性、京都市内のかた）
* 植物園の中はすっかり秋の気配。夏の会以来ですが、夏にはあまり気づかなかった小鳥がいっぱい。小さな鳥が見ていると樹から樹へ飛び回っていました。ダンゴムシの裏側見たことなかったのですが、白体もちゃんと見えました。
（参加２回目、３０～６０才以上、京都市内のかた）
* ダンゴムシの好きな孫に教えてあげよう、“いじめ”てみよう。
（参加１０回以上、６１才以上、女性、京大近辺のかた）
* 感想文記入なし
（初めての参加、６１才以上、女性、京都市内のかた）
* ダンゴムシやワラジムシの体の仕組が分かって良かったです。ちがいも分かってよかったです。
（参加～５回、３０～６０才、京都市外のかた）
* ダンゴムシがえびなどの仲間とはびっくりでした。まるくならないダンゴムシがいるなアとは思っていたんですが、それはワラジムシだったんですね。いろいろあたらしく知ることがあって毎日おもしろいです。またきのこのお話お願いします。１００回以上になってもまた観察会続けて下さい。１度アンケートとられるといいかもしれませんね。
（参加１０回以上、３０～６０才、女性、京都市内のかた）
* 身近なダンゴムシですが、なかなかルーペで見る機会がなく、今日は腹のハクタイも見ることができてよかったです。ワラジムシは、キシノウエトタテグモが食べるときいていたが、結構大きなものを食べるのだなあと思いました。
（参加２～５回、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* 初めて参加させていただきました。京大の中にこんな広い植物園があるとは知りませんでした。色んな植物があり、今後も参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。
（初めての参加、６０才以上、京都市内のかた）
* ダンゴムシが外来種だと初めて知りました。
（参加１０回以上、１８～３０才、男性、京大院生のかた）
* 初めて当植物園を訪問いたしました。環境が生物にとって良い場所に感じた。説明は短く要領よく、用意された標本、現地採集のもので確認できたので大変良かった。今後自宅の中で観察いたします。
（初めての参加、６１才以上、男性、京都市内のかた）
* だんごむしとぞうりむしの違いがわかりました。エビやカニの仲間と知りました。ここへは初めて来ました。短時間なのがいいです。
（初めての参加、女性、京都市内のかた）
* 今日もお天気にめぐまれ気持よかったです。小さい生物のことはじめて知りました。
（参加２～５回、６１才以上、女性、京都市外のかた）
* 地道な努力で生物多様性を守っていただいている方はいらっしゃることに感謝します。
（記入なし）
* ちいさいころから親しんでいた団子虫、とゾウリムシ。植物園観察会では生態系の一部としてみる。このギャップは、徐々に地面掘り返さなくなっていた最近を見つめなおす機会になりそうです。実体顕微鏡でみた団子虫は瑞々しかった。
（参加２～５回、農学部森林学部学生のかた）